



木曾街道69次 小田井 安藤広重画

# 広重の描いた小田井

安藤広重が絵にした木曾街道69次の小田井である。

季節は秋、荒涼とした野原には人家が一軒もなく、小さな川が貴く。

女郎花おんながはなやススキの原野を、風が吹き渡るばかりである。

おそらく小田井宿手前の荒野であろう。背景は平尾山だろうか。

右手を行くのは勧進僧かんしんそうろうで、「本堂建立ほんどうけんたつ」と染め抜いた幟のぼりを手にする。

その建設資金を集めるための旅の途中であろう。

左手の3人は白衣をつけた巡礼で、手前の男は母と別れた乳呑児を抱く。どのような事情から、巡礼の旅に出ることになったのか。

巡礼は勧進僧に、道中の様子でも尋ねているのだろうか。心細い旅の途中、ふと出会った人にぬくもりを感じる場面である。

多くの時間を経た今日、この風景の中には人家が立ち並んでいる。

## 企画展 中田 秀一“アンデス楽器展”

3月15日(土)～3月30日(日) 入場無料

御代田町の人口(2月1日現在)

●人口 14,280人(先月比-4) 男 7,138人 女 7,142人  
●世帯数 5,561世帯(先月比-6) ●外国人登録者数 799人

みよた広報 やまゆり ●発行/御代田町 〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字御代田2464-2 ☎0267-32-3111



みよた広報やまゆりは、環境保全のため、大豆油インキを使用しています。